

## スポーツを通じた社会貢献

日本郵政グループは人生100年時代の「一生」を支える活動の一環として、女子陸上部の運営やかんぽ生命社員の車いすテニスプレイヤー大谷桃子選手の支援をはじめ、スポーツやパラスポーツへの協賛・支援を行っています。これからも、全国2万4,000の郵便局と40万人のグループ社員を抱える郵政ネットワークを活用して競技や地域に根差したチーム・アスリート等の盛り上げに取り組み、地域の活性化やダイバーシティ社会の実現に貢献してまいります。

## スポーツに対する主な協賛活動

契約主体	協賛先(概要)
日本郵政	株式会社楽天野球団(オフィシャルスポンサー)
	公益財団法人 日本バスケットボール協会(3x3バスケットボール日本代表等への協賛)
	一般社団法人 日本ゴールボール協会(オフィシャルパートナー)
日本郵便	公益社団法人 ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(B.LEAGUE パートナー)
かんぽ生命	一般社団法人 日本車いすテニス協会(トップパートナー)

## 東京2020オリンピック・パラリンピックへの協賛

東京2020大会の熱気を伝え、日本全国での盛り上げに貢献しています。



東京2020オフィシャルパートナー(郵便)  
日本郵便は、東京2020オリンピック・パラリンピックのオフィシャルパートナー(郵便)です。

## 東京2020オリンピック聖火リレーへの協賛

サポーターパートナーとして郵便事業を通じて、日本全国に張り巡らされた郵便局ネットワークを活用し、聖火リレーの盛り上げに貢献しています。



各地の郵便局等で  
東京2020オリンピック  
聖火リレートーチも展示中です。

## 女子陸上部の活動

「人から人へとタスキをつなぐ駅伝」と「人から人へと手紙を届ける郵便」は、親和性が高く、社員が一体感を持って応援できることなどから、2014年4月より女子陸上部を創設し、運営を行っております。

所属選手は日本郵政グループ各社に所属しており、実業団駅伝女子日本一を競う「全日本実業団対抗女子駅伝競走大会(クイーンズ駅伝in宮城)」に2015年より6年連続で出場し、2016年(第36回)に初優勝。2019年(第39回)にも3年振り2度目の優勝を、2020年(第40回)では大会新記録での二連覇を果たすなど活躍しています。

個人においても、2019年9月に開催されたマラソングランドチャンピオンシップ(MGC)第2位の成績で東京2020オリンピックマラソン(女子)日本代表となった鈴木亜由子選手のほか、第68回 全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 女子5000mで日本歴代3位を記録した廣中璃梨佳選手、同大会女子10000mで優勝した鍋島莉奈選手など、優秀な成績を収めています。

## 2020年度の主要成績

大会名	順位	出場選手	記録
第40回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会(クイーンズ駅伝in宮城)	優勝	1区: 廣中 璃梨佳 <sup>*1</sup> *2 2区: 菅田 雅香 3区: 鍋島 莉奈 <sup>*2</sup> 4区: 宇都宮 恵理 5区: 鈴木 亜由子 <sup>*1</sup> 6区: 大西 ひかり <sup>*1</sup>	2時間13分34秒 <sup>*3</sup>
第104回 日本陸上競技選手権大会・長距離種目兼 東京2020オリンピック競技大会日本代表選手選考競技会 女子5000m	第2位	廣中 璃梨佳	15分07秒11
第68回 全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 女子5000m	第3位	廣中 璃梨佳	14分59秒37 <sup>*4</sup>
第68回 全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 女子10000m	優勝	鍋島 莉奈	32分03秒40

※1: 区間賞 ※2: MIR(Most Impression Runner)賞 ※3: 大会新記録 ※4: 日本歴代3位



クイーンズ駅伝(鈴木選手) 全日本実業団対抗陸上競技選手権大会(左:鍋島選手、右:廣中選手)



クイーンズ駅伝(集合写真)